

「わとくのサンルームから」

兵庫県立和田山特別支援学校
校長 野口 照正

梅雨本番の変わりやすい天気が続いていますが、今学期も残すところ、あと2週間となりました。そして、令和5年も半分が終わりました。

1 6月を終えての雑感

6月は臨時休校の対応から、始まりました。そのあと、中学部の校外学習、小学部の遠足、高等部の校内実習・現場実習など、教室では味わえない楽しい行事がありました。先生方がそれぞれの行事を工夫をされたことで、日々の校内活動も、とても充実していました。詳しくは、本校のHPブログ「なごみ」のページをご覧ください。



寄宿舍の生徒たちは、6月最後の週は高等部の舎生大半が不在ではありましたが、体育館で運動をしたり、舎務部の先生と将棋を楽しむなどの落ち着いた生活ぶりでした。

2 1学期末を迎えて

7月4日（火）と5日（水）に、本校では「学校見学day」が開かれました。両日でコロナ禍前に近い、たくさんの中학생やその保護者の方々が来校されました。そして、7月11日（火）からは中学部3年生が「トライやる」に取り組みます。また、今年度の「わとくカフェ」も、11日（火）午前にマックスバリュ養父店でオープンします。14日（金）は、高等部1年生が豊岡出石方面へ校外学習に出かけます。楽しい行事や体験学習が満載です！体調管理が難しい時季ではありますが、いずれの行事も2学期の学校生活につながるように、楽しみながら取り組んでくださいネ。各行事の様子は、本校のHPで随時アップしますので、どうぞ、ご覧ください。

最後までお読みいただき、ありがとうございました。